学校番号	1016

令和 8 年度　数学科

教科	数学	科目	数学看護演習 B	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書							
副教材等	3TRIAL 数学Ⅰ＋A　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、数学Ⅰ、A で学習した内容をもとにして、いろいろな問題を解き応用問題などに対応できる力をつけましょう。
・まずは自分で解いてみましょう。途中式も書くようにしましょう。答え合わせをして間違った問題はやり直しをしましょう。
・難しい問題は前もって質問するなどして、積極的に授業に取り組みましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
図形の性質，場合の数と確率について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。
また、数学看護演習 A での既習内容である数と式、2 次関数、図形と計量、データの分析の各分野については、さらに発展した問題を解くことができるようになる。
【思考力、判断力、表現力等】
問題演習により「考える力」を高め、それらを活用する態度を育てる。さらに応用問題等に対応できる力を育成する。
【学びに向かう力、人間性等】
数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学的に考察する能力を培う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	場合の数、平面図形、整数についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、問題演習により数学的に表現・処理する能力や推論などの技能を身に着けている。	場合の数、平面図形、整数について、事象を数学的に推論したり、多方面の角度から考察することにより、問題解決の方法を身に着けている。	場合の数、平面図形、整数に興味関心を持つとともに、数学の良さを認識し、問題解決の過程において考察を深めたり、数学的思考に基づいて判断する力を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

1学期	場合の数と確率	場合の数 ・集合の要素の個数 ・場合の数 ・順列 ・組合せ 確率 ・事象と確率 ・確率の基本性質 ・独立な試行と確率 ・条件付き確率 ・期待値	a:集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則などの数え上げの原則について理解している。 a:具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し，順列の総数や組合せの総数を求めることができる。 a:確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができる。 a:独立な試行の意味を理解し，独立な試行の確率を求めることができる。 a:条件付き確率の意味を理解し，簡単な場合について条件付き確率を求めることができる。 b:事象の構造などに着目し，場合の数を求める方法を多面的に考察することができる。 b:確率の性質や法則に着目し，確率を求める方法を多面的に考察することができる。 b:確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断したり，期待値を意思決定に活用したりすることができる。 c:事象を場合の数や確率の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 c:問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ	定期考査 ﾜｰｸｼｰﾄ	ﾜｰｸｼｰﾄ 振り返りｼｰﾄ

2学期	図形の性質	平面図形 ・三角形の辺の比 ・三角形の外心・内心・重心 ・チェバ・メネラウスの定理 ・円に内接する四角形 ・円と直線 ・2 つの円	a:三角形に関する基本的な性質について理解している。 a:円に関する基本的な性質について理解している。 a:空間図形に関する基本的な性質について理解している。 b:図形の構成要素間の関係や既に学習した図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 c:事象を図形の性質の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 c:問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	定期考査 確認ﾃｽﾄ	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	数学と人間活動	整数問題 ・約数と倍数 ・素数と素因数分解 ・最大公約数・最小公倍数 ・整数の割り算 ・ユークリッドの互除法 ・1 次不定方程式 ・記数法	a:整数の性質について理解し，整数にまつわる種々の問題を解くことができる。 b:整数の性質について数学的に捉え，いろいろな関係について考察することができる。 c:整数の性質について，既習の数学内容と関連付けて考察しようとする態度がある。	定期考査 確認ﾃｽﾄ	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
3学期	まとめ	種々の問題	a:問題を把握し、適切に公式等を用いることができる。 b:応用問題を解くためのポイントを見極めることができる。自分の知識を複数組み合わせ、問題を解くことができる。 c:数学的論拠に基づき、粘り強く問題に取り組もうとする。	定期考査 確認ﾃｽﾄ	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度